

指定管理者制度導入施設 年度評価シート

評価年度	令和7年度
------	-------

1 基本情報

公の施設名	相模原市立総合水泳場（さがみはらグリーンプール）
指定管理者名	相模原市立総合水泳場未来へつなぐ共同事業体 【構成団体】 静岡ビル保善(株)、コナミスポーツ(株)、（一社）相模原市水泳協会
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日
施設設置条例	相模原市立総合水泳場条例
施設の設置目的	生涯スポーツの振興を図り、市民の健康で文化的な生活の向上に寄与するため
施設概要	・所在地：中央区横山 5-11-1 ・構造：鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 ・敷地面積：27,456.28㎡ ・建築面積：10,523.60㎡ ・建築延床面積：16,126.50㎡（地階1,326.10㎡、1階10,040.10㎡、2階4,499.70㎡、3階260.60㎡） ・開館：平成9年5月20日 ・メイン（50m）プール：50m×25m、10コース、水深2.0m～0.5m（可動床）、国際公認8コース、短水路、公認16コース（8コース×2面） ・飛込みプール：22m×25m、水深5.0m～0.4m（可動床）、国際公認 ・サブ（25m）プール：25m×17m、水深1.2m、公認8コース ・メインプール観覧席：椅子席2,043席、立見席1,000人相当、車椅子用観覧席 ・サブプール観覧席：椅子席56席 ・トレーニング室：サーキットトレーニング、ウェイトトレーニング及び疲労回復等の各機器 ・会議室他：会議室（90席）、競技会関係諸室、事務室等
施設所管課	市民局 スポーツ施設課

2 管理実績

項目（単位）	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
利用者数合計（人）	202,191	237,646	244,488	222,160	—	—	—
利用料金合計（円）	55,728,597	60,125,712	64,673,719	55,599,535	—	—	—

3 成果指標の達成度

評価（5評価）	評価理由・委員会意見
D	【評価理由】成果指標の達成度は以下の3つの指標の平均値が「74.9%」となるため「D評価」となる。 特定天井改修工事が行われる影響で、令和7年度はサブプールが令和7年10月～令和8年3月、メインプールが令和8年1月～3月まで閉鎖となった。その影響からプールの一般・専用とも利用者が大きく減少した。トレーニング室については利用者が徐々に増加している。古い施設であるが、知見を生かして安全に利用できるように運営している点を評価している。

※令和7年度について、特定天井改修工事に伴うメインプール及びサブプールの施設休止の影響を考慮し、一部の指標について、目標値を修正した。（目標値の（ ）内の数値は修正前の目標値）

指標1	
指標名（単位）	プール一般利用人数（人）
指標式と指標の説明	年間の一般利用人数（プール）

項目（単位）	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値（人）	163,300	166,800	144,400	131,940 (151,700)	159,300	167,300	175,700
実績値（人）	78,893	89,277	91,529	72,746			
達成度（%）	48.3%	53.5%	63.4%	55.1%	0.0%	0.0%	0.0%

指標2	
指標名（単位）	プール専用利用件数（件）
指標式と指標の説明	年間の専用利用件数（プール）

項目（単位）	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値（件）	2,000	2,020	1,360	1,104 (1,390)	1,420	1,450	1,170
実績値（件）	1,318	1,386	1,405	1,170			
達成度（%）	65.9%	68.6%	103.3%	106.0%	0.0%	0.0%	0.0%

指標3	
指標名（単位）	トレーニング室一般利用人数（人）
指標式と指標の説明	年間の一般利用人数（トレーニング室）

項目（単位）	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値（人）	80,200	84,100	74,000	77,700	81,600	85,700	90,000
実績値（人）	30,552	37,733	45,397	49,475			
達成度（%）	38.1%	44.9%	61.3%	63.7%	0.0%	0.0%	0.0%

4 事業の実施状況

評価（5評価）	評価理由・委員会意見
A	【評価理由】事業の実施状況の達成度は、調査票2のとおり「106%」となるため「A評価」となる。 計画した事業の多くを実施できている。水泳では幼児・小学生以下向け、健康増進系の事業は人気があり満定員の事業もあった。利用者のニーズを探りながら集客し、事業を行ったことを評価する。

企画提案事業			
主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者・効果等	評価
夏休み水泳教室	8/4～7、8/18～21	夏休みの短期間で泳法習得を目指す幼児～小学生を対象とした水泳教室。1期につき4日間を4教室、2期実施。	○
シェイプアップ教室	6/18、7/9、7/23、9/3、9/24	脂肪燃焼を効率よく行える強度の動きで筋肉を引き締める、有酸素運動の教室。年間で全5回を実施。	◎
バランスボール	4/2、4/16、4/30、5/14、6/4	バランスボールの使用方法を学び、姿勢矯正や筋力アップを目指す教室。年間で全5回を実施。	◎
健康エクササイズ	10/1、10/15、10/29、11/12、11/26	音楽に合わせた軽い運動で運動を始めるきっかけづくりを目指す教室。年間で全5回を実施。	◎

自主事業			
主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者・効果等	評価
幼児・小学生水泳教室	4/8～6/26、9/2～10/30、11/4～12/25	幼児3歳～6歳、小学生を対象とした泳力別のクラス編成での水泳教室。78教室を実施。	◎
成人水泳教室	4/8～6/24、9/2～10/28、11/4～12/23	成人を対象とした泳力別のクラス編成による水泳教室。1期目10回、2期・3期は8回で実施。	○
太極拳簡化24式上級	通年 各月4回	24式太極拳を習得された方を対象とした教室。太極拳の教室は継続参加者も多く、クラスを増やして実施。	◎
小学生チアダンス	通年 各月10回	チアダンスを基礎から習得することを目標とした小学生を対象とした教室。週2教室、各月10回、4期を実施。	◎

5 利用者の満足度

評価（5評価）	評価理由・委員会意見
A	【評価理由】達成度が「約106.8%」となるため「A評価」となる。 毎年多くの回答を得ているとともに、プール・トレーニング室とも利用者の満足度が高い。お褒めの言葉も多く、高く評価したい。

利用者満足度調査	
調査手法/サンプル数	R7.12/1～R8.1/19（50日間）に記入式アンケートを職員により無作為に配布した。他、施設内への設置、インターネット回答を受付。サンプル数は601件。
目標値の基準	総合満足度評価 満足・やや満足 90%以上

項目（単位）	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値（%）	90	90	90	90	90	90	90
実績値（%）	98.5	97.3	95.6	96.1			
達成度（%）	109.4%	108.1%	106.2%	106.8%			

その他の取組		
取組事項	時期	取組内容
共通CSモニタリング	R7.6.1～R7.7.19	（一社）指定管理者協会が調査分析機関であるCS共通モニタリングを実施。サービス向上に役立てる事を目的とした評価システム。サンプルは283件。
ご意見箱の設置	通年	記入用紙と筆記用具をエントランスホールに常設し、原則翌日までに回答。ご意見と回答を記載した用紙を専用ファイルで公開している。
第三者モニタリング	年1回	事業計画書に対する履行状況の他、施設経営能力や業務レベル等を把握する目的として、外部専門機関に委託。書類検査実施調査を行う。

6 施設の経営状況

評価（5評価）	評価理由・委員会意見
S	本体事業収支および全体収支とも黒字であり、経営状況に課題もないため「S評価」となる。 経営状況は水泳協会以外の団体が良好である。水泳協会は赤字であり、その赤字が大きく純資産もマイナスとなっている。 財政状態は静岡ビル保善は全く問題ないが、コナミスポーツは借入金等の有利子負債が総資産の27%と少し大きい。また、水泳協会はまだ第4期のため、規模が小さく、借入金もあるが、何かあれば、規模が小さいので静岡ビル保善がカバーできると予想される。どの団体もすぐに問題になることはないと思われる。

施設の収支概要		※直近3年間について記載			(千円)
項目		令和5年度	令和6年度	令和7年度	
収入（a）		358,331	387,986	347,052	
指定管理料		270,499	317,925	287,022	
利用料金収入		60,126	65,867	56,829	
その他の収入		27,706	4,194	3,201	
支出（b）		370,876	408,170	339,601	
人件費		122,980	121,557	113,756	
本社管理経費		8,735	10,125	10,125	
その他の支出		239,161	276,488	215,720	
本体事業収支 【(a)-(b)】(c)		-12,545	-20,184	7,451	
自主事業収入（d）		38,429	37,404	37,182	
自主事業支出（e）		44,241	42,721	44,432	
自主事業収支 【(d)-(e)】(f)		-5,812	-5,317	-7,250	
全体収支 【(c)+(f)】		-18,357	-25,501	201	
備考					

団体の財務状況	経営状況に特段の課題はない
---------	---------------

7 管理業務の履行状況

検査方法	指定管理者の履行管理に関するチェックシートを用いた現地確認検査を実施
実施時期	令和8年2月6日

検査項目	確認結果	備考
管理業務	適正に実施	
危機管理	適正に実施	
人員配置・地元活用	適正に実施	
現金管理	適正に実施	
会計・経理	適正に実施	
情報セキュリティ	適正に実施	
情報公開・個人情報保護	適正に実施	
市への報告事項・事前承認等	適正に実施	
加点事由	具体的内容	
有	開館から約30年過ぎ施設の老朽化が進む中、維持管理計画表を作成するとともに、設備や機器の長寿命化を図ることを目的として、部品交換や修繕を定期的の実施するとともに、特定天井改修工事においては、施工業者や市との調整を丁寧に行い、工事が円滑に進むよう協力を行った。	

8 ウェブアクセシビリティ

ホームページの作成	有
-----------	---

ウェブアクセシビリティの取組項目	取組状況
機種依存文字を使っていない。	○
ページ内の文字の大きさを変えることができる。	○
単語の途中にスペースや改行を入れていない。	○
ページ内容を的確に表しているタイトルが付いている。	○
ダウンロードできるファイルには、ファイルの種類とサイズを記載している。	○
画像には、代替テキスト等を付与し、支援技術利用者にも適切な代替情報を提供している。	○
背景色と文字色にコントラストを確保するなど、色使いに配慮している。	○
その他取り組んでいること	ホームページのスマートフォン版、グーグルフォーム等を使用した各事業の申込、インスタグラムやタウンニュースでの情報発信

9 指定管理者の自己評価

利用者数はトレーニング室を除いて前年度を下回り、指標に達することが出来ませんでした。プール施設が10月から順次改修工事となり、その影響は想定以上に大きく、トレーニング室やスタジオだけの運営では立ち行かず、プールの運営がいかに必要か再認識しました。施設や設備の老朽が顕著なため改修は必須ですが、利用者や運営への影響をいかに少なく抑えられるかが今後の改修計画において最優先課題と思われます。最後に1年間大きな事件・事故が無く運営出来た事、利用者満足度が前年度より上昇している事が良かった点と考えます。

10 所管課意見

「成果指標の達成度」については、昨年度に引き続き厳しい評価となったが、特定天井改修工事で休業期間があった中、自主事業をはじめとした多くの事業を実施し、利用者の確保、そして市民の健康増進に大きく寄与した。利用者からの評価も高く、施設のトラブルも起きる中、安定した運営に努めていただいた。

11 選考委員会意見

プールという施設の特性上、安全第一に管理運営をしていただいている中で、様々な事業や取組を行っている中で、更なる利用者増を期待したい。
利用者の満足度も高く、夏と冬の2回に分けて利用者のモニタリングを行っている点は評価できるので、調査によって把握した利用者の声を管理運営に反映していただきたい。

総合評価（自動判定）

A

(70/100)

